

夢と絶望のせかいに転 生

血染めの戦士

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

生きていた世界で何もできなかった竜也はブラック・ブレットの世界でなにをするのか？

第1話

目次

1

第1話

プロローグ

目を覚ますと真つ白な部屋に俺はよこたわっていた。

「……は……どう？」

真つ白な空間に一人青年がいた。見た目は、そこらへんにいそうな普通の顔立ち。

ここがどこかもわからないな………真つ白な空間とか良く転生ものの二次創作であるけどそういう類なんじゃないすか？ 憧れの転生するの!?

ともかく、どうしてこうなったんだっけか？ 思い出せおれ！

確か、俺はゲーム屋から帰宅してる途中、轢かれそうになってた子供を見つけて助けて轢かれて死んだんだっけか？ やっぱ転生じゃね？ 神様のなのが来るのかなー？ (ワクワク)

そして俺は転生できるかもしれないという希望を持ちながら時を待った。

~~~~~1時間後~~~~~

うーん。まだかな。飽きるなー

~~~~~2時間後~~~~~

あーあ、暇だなー

~~~~~3時間後~~~~~

おせーな、そろそろ眠いんだけど。早く来てくれないかなー……

ペラペラ

「ん？なんか、紙が降ってきたぞ？えーとこれは手紙？内容はっと」

やあやあはじめまして。

いきなりでビックリ仰天するかもだけど僕は神様です。

えー、君は薄々気づいているかもだけどおめでとう、君は転生する事になりました。ぱちぱちぱちぱち

じゃあ、時間もないから手短かに話すね。実はねー、僕が間違つて君を殺してしまつたんだ。wwwwごめんねーw

んー、それで死ぬ筈のない君を殺してしまつたお詫びに転生させることになつたんだ。

それで、早速だけど転生したい世界と欲しい能力を5つ決めてその紙に書いてくれな

いか？そしたら、すぐに転生するからねー！

じゃあ、よろしくねー

神様より

「笑いながら謝るとかぜつてー謝る気皆無だろ!!？まあ、あんな世界とおさらばできるならお徳かな？」

俺は、俺の生きていた世界が嫌いだ。まあ理由は様々ある。一番は、彼女ができないことだ！童貞万歳！

それでは、俺の物語を面白おかしく説明しようではないか！

俺の名前は、おぼろ 臙 竜也。高校二年生だ。周りはリア充ライフを満喫しているみたいだが俺にはリア充生活は、訪れなかった。理由は簡単だ。一年の頃に虐めを受けていた同級生を可哀想に思い、その子を虐めていた先輩のグループを一人でボコってしまったのが事の発端だ。それからと言うもの、先輩には忌み嫌われ、同級生には怖がられ、下級生の後輩達も、俺を見れば逃げていく。そして極みつけは、助けた子も俺に感謝はせず、怯えた目を俺に向けるだけだった。だから俺は、現実が嫌いだ。故に現実逃避をし始め

た。アニメ鑑賞、二次創作、など社会からオタクと呼ばれるものになった。学校はそれからというもの行っていない。そして、時は戻り子供を助けたところだ。小さな子供が赤信号の道路を渡りトラックに轢かれそうなのを見つけ俺は庇って今に至る。まあ、残念系主人公ってやつだな。そんなかんじのが俺だ。

「よくよく思い出してみると、本当何も無い人生だったな。でも、そんなつまらないのも終わりだ！」

まず、能力だなー1つ目は、創造する能力、2つ目は、身体強化、3つ目は、完全記憶能力、4つ目は、治癒能力、5つ目は、容姿をよくするだな。

よし、能力はこんなもんかな？ 面白いえば、転生したらもてたいなー。年齢||彼女いない歴という称号から早くおさらばしたいんだ!!! あ、ちなみに好みは小さい子だ！



そして待ちに待った転生先は………  
ブラック・ブレットの世界だ!!!